

学年
通信

夢追人

令和7年7月2日
第 13 号
小代中学校3年生
発行者:梅谷俊平

まだ7月 それとももう7月？

期末テストが終わりました。教室ではクーラーなしでは集中して授業が受けられないくらい暑くなってきました。我が家のクーラーからは水がポタポタと落ちてきて、床が水浸しになるので、しばらく扇風機で我慢しています。

テスト計画表と、テスト当日の「朝学習の時間」の取り組み方だけを見て、感じたこととアドバイスを伝えておきます。

・ほとんどの人が手を動かして学習をしていたことが良かった

教科書をただ眺めているだけの人もいました。頭で覚えようとしていることはわかるのですが、どうしても限界があります。記憶をする為には、**手**を動かし、**口**を動かし、**目**を動かし、**耳**を動かし、そして**脳**を動かす必要があります。

書くという作業をいかに積み重ねるかが、今後の人生を左右するといっても過言ではないと思います。

・寝る時間と起きる時間が安定している人が多いことが良かった

勉強は『量より質』または『質より量』と言われることがよくあります。どっちやねん！とツッコミを入れたくなりますよね。私は、『**ある一定の量+質**』だと思っています。勉強を始める時間、起きる時間、寝る時間をきちんと定めて計画的に学習している人はそれなりに成果が出てきているのではないのでしょうか。ただ量をこなせばいいと、何時間も効果の薄い勉強をして、「出来たつもり」になってはいませんか。

・遅刻欠席なく全員がすべて受けることが出来た

大げさに言っているように思われるかもしれませんが、体調はいつ崩れるか予測できません。体調管理をしましょうと口酸っぱく言っていますが、気を付けていても風邪をひくときは風邪を引きますし、頭が痛くなる時は痛くなります。ただ、入試は待ってくれません。

今回のテスト、点数については懇談でじ〜〜〜っくり話すのでここでは省略しますが、大事な時に体調や気持ちを整えられる準備を、これからも続けてください。

先生の仕事が奪われていくのを阻止したい

最近、生成AIの話をよくします。「テスト勉強でも使えるよ」と伝えるのですが、そうしたら、私が授業をしなくても、AI先生に教えてもらえばいいのではないかな…。ふとそんなことが頭をよぎります。

今では作詞作曲まで一瞬でしてくれるAIもあり、一生懸命頭を悩ませながら作詞作曲した「卒業の風」完成までの感動のストーリーさえ見向きもされない日が来てしまうのでしょうか。

上手く表現はできませんが、(AIなら容易いのでしょうか)人間としての「あたたかさ」というものを失わない限り、総合的に考えて人間がAIに負けることはないと思っています。その「あたたかさ」が何なのか、具体的にどういう点なのかということを見つめ直しながら、日々生活していきたいと思いました。

余談ですが、AIに『なぞなぞを出してください』とお願いしたらこのように返ってきたので、みなさんも考えてください。私は答えを見ましたが納得がいきません！AIにはまだ負けていません。今回は【ダジャレに対する情熱=あたたかさ】ですね。

ある部屋には、電気もガスも水道ありません。なのに、毎日水が出て、光がついて、火も使われています。いったいこの部屋は何でしょう？

Microsoft copilot 2025.07.02 参照

もう少し余白があったので、豆知識クイズも出してもらいました。これはさすがAIと思いましたね。

100円玉には偽造防止や識別しやすい為にギザギザがついています。さて、ギザギザの個数はいくつでしょう。

Microsoft copilot 2025.07.02 参照